

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

平成20年度 研修会《大阪会場》のご案内

平成20年度 関西地区における研修会（第2回）を開催いたします。本年の夏期研修会（東京）において大変好評であった繁田千恵先生にご講義をいただきます。ふるってご参加ください。

※ 本研修会は、家族心理士・家族相談士継続研修（3時間 1P）の対象となります。

家族カウンセリングに活かす人格適応論

— 自己理解・他者理解を促進するために —

《講師》

帝京平成大学院臨床心理センター
スーパーバイザー

繁田 千恵 先生

《会場》（案内図は裏面）

PLP 会館

大阪市北区天神橋 3-9-27

《日時》

平成21年2月21日（土）
10:00～17:00

《参加費》

協会員・学会員：10,000円

（日本家族心理学会）

（学生・院生は会員と同額にします）

— 一般：12,000円

《申し込み方法》

同封の振込用紙でお振込みください。

振込みをもって申込みとします。入金確認後
受講票を発行しますので当日必ずお持ちください。

一般の振込用紙でお振込みの方も、下の①②③
を通信欄に明記し下記の口座へお振込みくだ
さい。

- ① 大阪研修会
- ② 協会員・学会員・学生／一般
- ③ 資格（家族相談士・家族心理士）

《振込先》：郵便振替口座 No.00130-8-352278

日本家族カウンセリング協会研修会

《締切り》：2月13日（金）

《定員》：100名

《研修内容》（講師から）

人格適応論は交流分析から発展した新しいパーソナリティーの理論です。交流分析では個人の性格特徴や行動特性を理解するために、「親」「成人」「子ども」という、自我状態を基盤として、理論を発展させてきました。現在さらに人格適応論が加わり、自己理解、他者理解、コミュニケーションのとり方などに、また新たな視点が加えられています。短い時間ですが簡単な人格適応論を紹介し、どのように家族カウンセリングの中で活用していけるかを、皆様とご一緒に検討していきたいと思っております。

《講師プロフィール》

繁田 千恵先生

聖心女学院英語専攻科卒業後、日本航空の客室乗務員として勤務、その後客室乗員訓練所の講師として後輩の指導にあたる。昭和 62 年より立正大学学生相談、穂積クリニックのカウンセラーとして今日までカウンセリングに携わってきた。カウンセラーとして働きながら立正大学大学院修士課程、博士課程を修了、交流分析の研究で博士号を取得。現在は大学での仕事の傍ら、TA 心理研究所を開設し、TA の普及をめざし仲間との研鑽に励んでいる。

著書は「日本における交流分析の発展と実践」「子育てに活かす交流分析」「いい人間関係が面白いほどでいる本」ほか多数

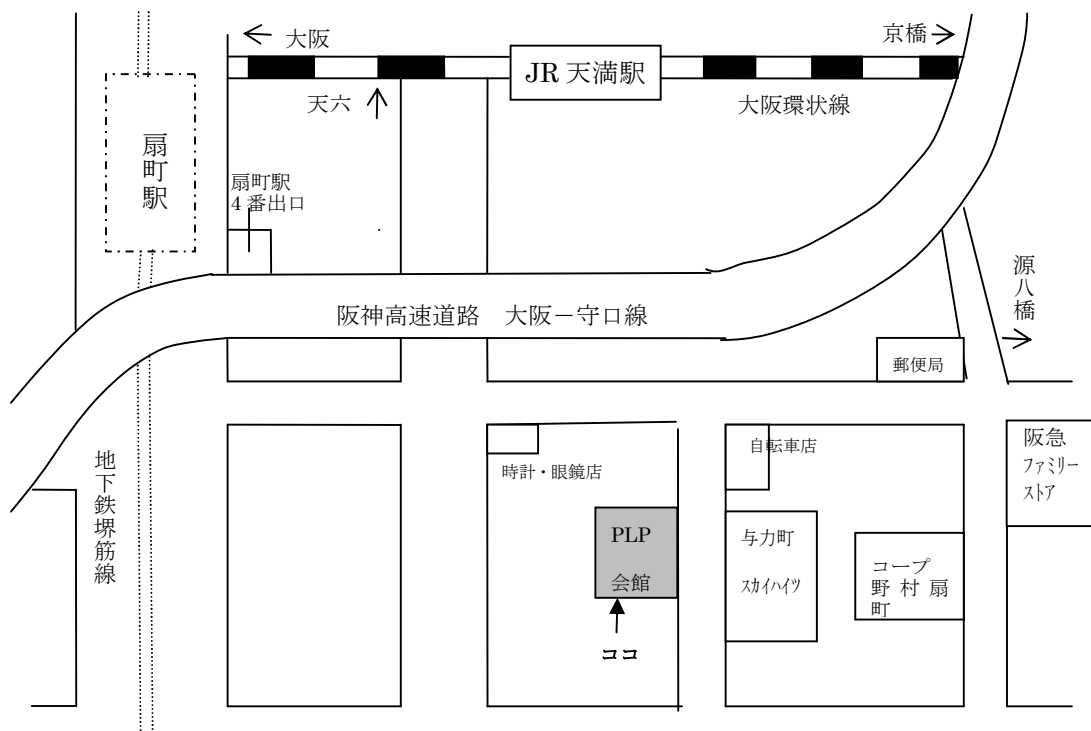
当日「人格適応論」「子育てに活かす交流分析」を頒布します

《その他》

- ★ 2月13日以降のキャンセルについては、参加費の半額を申し受けます。但し研修会前日までに連絡なく欠席の場合は返却できませんのでご承知おきください。
- ★ 2月14日以降に振込まれる方は、入金が確認できない場合がありますので、事務局までご連絡の上、当日受付に払込票の控えをご提示ください。
- ★ 研修参加費の領収証は、郵便局の払込票の控えをもって、替えさせていただきます。
- ★ 定員オーバー等で受講出来ない場合のみ、事務局より連絡をいたします。
- ★ 定員に達しない場合には、研修当日の申込みを受付けますが、必ず事前に申込み状況を事務局までお問合わせください。

* 次回研修会の予定 春期研修会 21年3月14日(土)・15日(日) 於 東京

《会場案内図》



- ・ 所在地 / 大阪市北区天神橋3丁目9番27号
- ・ 交通 / 地下鉄堺筋線 扇町駅下車 4番出口 徒歩3分
J R 環状線 天満駅下車 徒歩5分